

議事録

話し合いは以下の次第で行われました。また、情報交換の内容もあわせて、ご紹介します。

- 1 開会
- 2 開会の挨拶 校長
- 3 出席者紹介 (自己紹介)
- 4 報告・協議
- 5 情報交換
- 6 閉会の挨拶 PTA会長
- 7 閉会

情報交換 (一部省略)

- ・1 学年委員長
 (子供について) 担任の先生からよく連絡を受けており、(学校と家庭の) 連携がとれていると感じる。
- ・5 学年委員長
 学校と地域の連携を感じるし、子供からは友達とのやり取りをよく聞くようにしている。
- ・駐在所 鈴木様
 これからは冬道の通行に気をつけてほしい。特に、低学年の児童の挨拶の声が大きくていいです。
- ・教頭
 4月より挨拶はよくなっている。職員室前で挨拶をしてくれ、気持ちよい。さらに、心のこもった挨拶を心がけさせたい。
- ・校長
 挨拶とハイタッチで子供たちから「心のサイン」を感じ、支援に生かしている。
- ・教務主任
 言葉遣いはメディアの影響が強く、(不適切な場合は) その場で注意し、遣わないように心がけさせている。
- ・養護教諭
 保健室に来て、(子供たちは) 自分の言葉で(自分のことを) ちゃんと伝えられるようになってきた。
- ・民生委員
 『いじめ防止標語コンテスト』への取組は素晴らしい。岩沢区の子供たちとの関わりが多いが、大きな声で挨拶してくれる。自転車の子供には、みんなでヘルメットの声掛けが必要と感じている。
- ・主任児童委員
 先生方のメモを集めて普段の子供たちの様子の情報交換、アンケートによる集計とデータは貴重である。『いじめ』の定義は難しいがよりよい関係ができるような取組をしてほしい。

いじめ未然防止に向けて



民生委員 阿部里子 様 | 主任児童委員 沼倉善子 様 | 入谷駐在所 鈴木弘毅 様 | PTA会長 高橋貞勝 様

12月13日(金)午後3時30分より入谷小学校会議室において令和元年度第2回「入谷小学校いじめ未然防止対策委員会」が開かれ、学校いじめ防止基本方針に基づいて設置された「PTA役員・地域有識者・学校職員」により構成されています。学校のいじめ未然防止についての取組を保護者・地域の方にご意見をいただき、その取組についてご意見をいただき、地域の情報についてまた、学校外の地域についてお話をいただき、地域の現状を交換し、これからの子供たちの健全な育成について話し合いました。コミュニケーションの場として地域に広げていくための委員会です。推進には欠かせない委員会で学校だけではない地域と協力しながら開かれた教育課程の実践に努めます。

開かれた教育課程の 実践を目指し

いじり コミュニ 通信

第14号 発行元 入谷小CS推進委員会編集部



ホームページへのQRコード



バス無線を見ます



実際に防火扉を動かす！



非常持ち出し袋は？

12月12日(木)3校時に1年生の生活科の防災学習が行われました。『ぼくら学校探検隊』として学校の中にある「命を守るものは何かあるか? 名人に教えてもらおう!」という中で、南三陸消防署の三浦さん、佐々木さん、白幡さん、おおいだき校内を探検しました。子供たちは「こんな所にも、こんな命メモを取っていました。実際に校内の防災設備の説明を聞き、一生懸命に探検しました。実際に防火扉を動かす、体験をさせてい

名人に教えてもらおう!



ザ・「天地返し」の巻!

12月10日(火)の9時30分より3年生の総合的な学習の時間で行っている「みそづくり」(保存食を作ろう)の過程に必要な『天地返し』を行いました。5月27日に仕込んだ味噌を保存の器から取り出し、また器に戻していきます。今回は底の方にあった味噌が上の方に重なるようにしていきます。まさに、「天地」が変わる作業ですね。子供たちは「おいしくな〜れ。おいしくな〜れ。」と祈りながら作業をおこなっていました。今回も学校運営協議会委員の佐藤貞美さんに講師役をお願いして教えていただきました。

今年度も「おいしい味噌に仕上がっています。」とのことでした。



佐藤 貞美 様